

FUNABASHI

～市民の「読みたい・調べたい・学びたい」に応える地域の情報拠点～

LIBRARY NEWS

Vol.30 | 令和7(2025)年7月

季刊 (4,7,10,1月刊行)

<編集・発行>

船橋市 西図書館

中央図書館

東図書館

北図書館

特集

小説で知る船橋

目次

P.2～3 小説で知る船橋

P.4 図書館掲示板

館長のひとり言 北図書館館長 草間 由美子

北図書館館長の草間です。4月から習志野市より異動してきました。北図書館は、船橋市の図書館の中で一番の駅近図書館で、さまざまな年代の方に利用いただいています。そしてこの春、おはなし室が新たに移設されました。靴を脱いで入れる空間で、ゆったりとした気持ちで親子の読み聞かせなどにご利用いただけます。最近では、大人の方にも絵本がブームとなっているようです。子どもの頃に読み聞かせしてもらった絵本を図書館で探してみたり、自分自身が好きだった絵本をもう一度読み返してみたりすると、新しい発見があるかもしれません。私自身のお気に入りの絵本は『ぐりとぐら』。この絵本に出てくる大きなカステラがあまりに美味しそうで、ぐりやぐら、森の動物たちと一緒にそのカステラを食べてみたいと思っていた子ども時代。大人になった今そのページを読むと、その頃の記憶も一緒に思い起こします。『100万回生きたねこ』などは短いストーリーなのに、その内容の深さを大人になってから思い知らされました。

話は少し変わりますが、船橋市の図書館には『100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集』という本もあります。今も「100万回生きた…死んだ？」とタイトルの覚え違いに迷ってしまいました。くすっと笑える図書館で聞かれる思い違いエピソード、ぜひ図書館で借りて読んでみてください。



船橋を舞台にした小説を3冊ご紹介します。それぞれの場所について、写真と小説の本文を一部抜粋しています。いつも通っているあの場所やお店など、身近な船橋がキラキラ見えてくる…かも！

き『きらきら眼鏡』

著者：森沢 明夫

出版社：双葉社
出版年月：2015年11月
請求記号：F/EJ



主人公の明海は古本に挟まっていた名刺をきっかけに、名刺の人物である「大滝あかね」と出会う。明海は次第に彼女にひかれていくが…。ラブストーリーでありながらも、「出会いと別れ」について物語は進んでいき、作中に出てくる船橋の描写から、物語をより身近なものに感じさせられるような作品です。

ふ『ふなふな船橋』

著者：吉本 ばなな

出版社：朝日新聞出版
出版年月：2015年10月
請求記号：F/3J



15歳で一家離散になった立石花は船橋で暮らす決意をする。やがて成長した花は恋人との結婚を夢見るようになるが…。船橋駅近くの情景が細かく描かれており、市民なら情景を思い浮かべることがたやすいのではないのでしょうか。船橋市非公認マスコットキャラふなっしーも活躍します。ぜひ、市の図書館で借りて読んでみてください。

つ『月の落とし子』

著者：穂波 了

出版社：早川書房
出版年月：2019年11月
請求記号：F/材

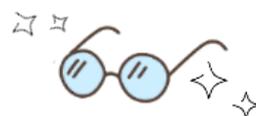


未知のウイルスに感染し次々と命を落とす宇宙飛行士。制御不能となった宇宙船が、致死率80%のウイルスをのせて墜落する先は、船橋なのです！最後まであきらめない宇宙飛行士工藤の姿に感涙し、パンデミックパートでは突然のラブに…。船橋市民はもちろんSF初心者にもおすすめの一冊です。

V 西船橋駅北口



「周辺は駅前の大規模開発から逃れ続けているようで、地元の商店街と飲み屋が立ち並ぶ、どこか風情のある街だった」
「酒屋とセブン-イレブンと和菓子屋が並ぶ通りを抜け、国道十四号に出た。国道を左に曲がると、ぼくがよく使う小さな古書店がある。」 **き** P. 15



西船橋駅の開業は昭和33年。昔、北口広場には葛飾小学校がありました



かつて船橋駅の南北には、それぞれ民営の魚市場がありました

「流れているのは、船橋市の高層マンションの映像。撮影者は、マンション上層階から空に向かって生えている巨大な腕を見上げている——
違う、腕じゃなくて煙。」 **く** P. 116

船橋駅北口



船橋駅コンコース



「帰宅ラッシュで混み合った改札を出て左に折れると、コンコースのなかほどに母子をモチーフにした「さざんかさっちゃん」の銅像があった。「船橋市民の待ち合わせ場所の定番なんだよ」と言って、あかねさんが待ち合わせ場所に指定した目印だ。」 **き** P. 269

「千葉半立」は千葉県落花生の最高品種。コクのある甘さが特徴です！

「私はしばらくしてからそっと立ちあがり、エスカレーターで一階まで行き、ぼんやりとしたまま、なんとなくバターピーナッツを買った。半立、と品種をつぶやきながら、まるでなにかを探しているかのようにうろろして。」 **ふ** P. 51

千葉ピーナッツ店



「さざんか募金運動」のシンボルとして昭和55年に建立されました。この像は募金箱も兼ねており投入口があります



以前は大きな池があり、釣りを楽しむ人々で賑わっていました

天沼弁天池公園



「浅川研究員にコンビニの消火は任せ、茉由たちは台車に男性店員を寝かせて、医療チームのバンや救急車の待機場として使われている天沼公園に連れて行く。」 **く** P. 155

九重橋には太宰治のレリーフ
丸山橋にはさっちゃんと弟の福太郎の像があります

海老川



「幸子の家は、うちのマンションから歩いて一分くらいの川の反対側、太宰治が船橋にいた頃に住んでいた家のふきんにある。太宰治が大好きな彼女は、それを誇りに思っていた。」 **ふ** P. 54

年に2回、2月と10月にダイヤモンド富士を見られるチャンスがありますよ！

ふなばし三番瀬



「とくに夕暮れ時はオレンジ色の空をバックに富士山がシルエットになるんだけど、そのシルエットのなかにライトアップされた葛西臨海公園の観覧車がきらきら宝石みたいに光って見えて、すごく素敵なんだけどなあ」 **き** P. 109・110



図書館揭示板



図書館イベント報告

西 「文楽はじめて講座～人形の魅力～」を4月12日(土)に開催しました！

国立文楽劇場部企画制作課文楽技術室長の村尾愉(たのし)さんを講師にお迎えし、人形浄瑠璃・文楽の魅力を熱く語っていただきました。実際に舞台上で使用する人形の頭(かしら)を中心に10体以上お持ちいただき、ライティングによって人形の表情が変わる様子など実演を交えて解説、参加者も熱心に聞き入っていました。



図書館からのお知らせ



工事に伴い、以下の施設が休館・休室します。
皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

施設名	休館・休室期間(予定)	休館・休室の理由	お問い合わせ
東図書館	令和7年6月9日(月)～ 令和8年3月31日(火)	給排水設備改修及び エレベーター等更新工事	東図書館 (047-463-3611)
塚田公民館図書室	令和7年8月1日(金)～ 令和8年3月31日(火)	施設改修工事	西図書館 (047-431-4385)

※休館・休室期間に変更が生じた場合、図書館ホームページ等でお知らせします。

※東図書館は、休館期間中は閲覧スペースへの立ち入りはできませんが、臨時窓口を設置し予約資料の貸出・返却資料の受付等の一部のサービスを継続しています。

※塚田公民館図書室は、休室期間中は移動図書館「まつかぜ号」が塚田公民館近隣の『前貝塚しらさぎ公園』を巡回します。

※その他の詳細については図書館ホームページをご覧ください。

図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- ...休館日
- ...土・日・祝日は9時30分～17時の開館
- ...7月21日は東・北図書館のみ休館、7月28日は西・中央図書館のみ休館

※記載の休館日は図書館のみ。公民館図書室等の休室は配布のカレンダー、または図書館ホームページをご覧ください。

船橋市図書館

『市民の「読みたい・調べたい・学びたい」に
応える地域の情報拠点』

船橋市西図書館	船橋市西船 1-20-50	電話 047-431-4385
船橋市中央図書館	船橋市本町 4-38-28	電話 047-460-1311
船橋市東図書館	船橋市習志野台 5-1-1	電話 047-463-3611
船橋市北図書館	船橋市二和東 5-26-1	電話 047-448-4899

■船橋市図書館 X 西図書館



@nishi_library

東図書館



@higa_library

中央図書館



@chuo_library

北図書館



@kita_library

■船橋市図書館ホームページ

<https://www.lib.city.funabashi.lg.jp>



■船橋市図書館フェイスブック

<https://www.facebook.com/funabashi.library/>

